

教師用 指導案

1. 授業名

15分用教材

パラリンピアンストーリーから学ぼう！（「勇気」「強い意志」）

2. 授業の目標

- ・パラリンピックで活躍する選手や競技の映像を見て、パラリンピックを身近に感じ、興味をもつ。
- ・選手の様子を知ること、つらいことやできないかもしれないと思うことから逃げ出さず立ち向かう力（＝「勇気」）や、困難なことがあっても諦めずに目標に向かって努力し続けようとする力（＝「強い意志」）という「パラリンピックの価値」が、自分にも内在することに気づき、困難への向き合い方を考える。

3. 本時の位置づけ

- ・パラリンピアンを通して「パラリンピックの価値」を学ぶユニットを、15分で取り組めるように再構成したものである。
- ・授業の一部や、朝会や昼食の時間での活動、宿題として活用できる。ワークシートを使用せずにグループで意見交換を行ったり映像のみを使用したりと、時間や状況に合わせて柔軟に活用してもよい。
- ・「パラリンピックの価値」を取り上げたユニットは下記の通り。本教材を活用する際の参考にしたり、より深めるために本教材の事後授業として活用してもよい。

	小学生版	中学生・高校生版
1-2	パラリンピアン香西選手ってどんな人だろう？	「勇気」「強い意志」「インスピレーション」について考えてみよう！（香西宏昭選手編）
1-3	公平について考えてみよう！	「勇気」「強い意志」「インスピレーション」について考えてみよう！（村岡桃佳選手編）
1-4		公平について考えてみよう！
2-8	パラリンピアンを応援しよう！	パラリンピアンの魅力に迫ろう！

4. 指導上の留意点、工夫点

- ・パラリンピアンが特別な能力を持った人でなく、自分たちと同じように、苦手や困難に向き合ったり、地道な努力をしたりしていることに注目させ、そのような姿勢の大切さに気づかせたい。
- ・自分の考え持ち、意見を交換しあい、他の人の意見からさらに自分の考えを深める。
- ・困難に直面した時や諦めたい気持ちになった時、「自分はどうしてきたのか、これからどうしたいと思うのか」を、感想や発言を共有し合うことで考えさせたい。「困難には立ち向かうべき」といった誘導にならないように留意する。
- ・家庭で映像を見る環境があり、家庭学習として取り組む場合は、おうちの方と一緒に見て感想を話し合うことを促すとよい。

主体的・対話的な学習を目指すために、Think Pair Shareの活動を取り入れています。

T Think…一人で考える。

P Pair…隣の人と意見交換する。

S Share…発表を通してクラスやグループのみんなと考えを共有する。

5. 準備物

- ・ワークシート
- ・映像資料 ※ウェブサイトにある以下の映像のいずれかを使用。
(<https://www.parasports.or.jp/paralympic/iampossible/>)

本編 ユニット タイトル	1-2 香西選手って どんな人だろう	1-3 村岡選手って どんな人だろう	2-8 タチアナ・ マクファデン選手	2-8 木村敬一選手
時間	6'04"	6'03"	5'24"	5'55"
QR コード				

【参考】

パラリンピックの価値

■ 勇気

つらいことやできないかもしれないと思うことから、逃げ出さないで立ち向かう力

■ 強い意志

諦めないで、目標に向かって努力し続けられる力

■ 公平

一人ひとりの違いを理解して工夫すれば、だれもが自分のベストをつくすチャンスがあると気づかせる力

■ インスピレーション

強く気持ちを揺さぶられ、自分もなにかに挑戦してみたいと感じさせる力

パラリンピアン パラアスリート

■ パラリンピアン

パラアスリートの中で、パラリンピックに出場したことがあるアスリートを指す。

■ パラアスリート

パラリンピックの出場の有無に関わらず、スポーツに参加している、障害があるすべてのアスリートを指す。

* 上記は小学生版での表現。中学・高校生版での表現は、「3. 本時の位置づけ」で示したユニット参照。

〈展開案〉 ※ 15分間 朝会などでワークシートを使用しての実施を想定

時間	学習活動 ○生徒の活動 (引き出したい児童・生徒の声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
導入 (7分) 【7分】	○パラリンピックについて 学びたい気持ちになる。 T	○導入はクラスの状態や既習事項などによっ て変える。 ○ワークシートを配布する。 選手映像を見よう！ ○選手映像を見る。 ○選手を選んで映像を見せる。 ※児童、生徒の状況に合わせて映像を選択す る。必要に応じて、該当本編の教師用授業 ガイドの情報を基に選手について補足説明 する。	・映像資料 ・ワークシート 本編の各ユニットの教 師用授業ガイド参照
展開① (6分) 【13分】 ワークシート記入 2分 発表 OR 意見交換 4分	P/S ○選手映像を見て、ワー クシートの設問1と2に 取り組み、自分の考えを 持ち、思ったことを伝え 合い、他の人の意見から さらに自分の考えを深め る。 ・一人でアメリカに行くな んて勇気があると思う。 ・やめたくなくてももう一 度頑張ろうと思うのは、 強い気持ちのある人だと思 う。 ・○○さんの「障害がある なし関係なく、好きなこ とだから頑張れたので は」という意見に納得し た。	○映像を見て、選手について自分なりに考え たことを表現できるようにする。(※ワーク シートへ選手の名前と感想を記入させ、発 表させる。) ○他の人の意見をワークシートにメモするこ とを促し、考えをより深められるようにす る。 ※昼食時間などを利用する場合は、ワークシ ートを使用せず、意見交換のみにしてもよい。 ※意見交換は、全体発表、グループや隣同士 で行うなど、状況に応じて実施する。	・ワークシート

時間	学習活動 ○生徒の活動 (引き出したい児童・生徒の声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
展開② (2分) 【15分】 まとめ2分	<p>T 今日学んだことを振り返りながら、宿題に取り組もう！</p> <p>○自分が「勇気」や「強い意志」をもって挑戦したいことや頑張りたいことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私もバスケが好きだから頑張っています。だるいと思ったり弱気になる時もあるけれど、目標を忘れずに続けていきます。 ・パラリンピックにかける信念はとても強いと思います。まだ自分がやりたいことはよくわかりません。勇気や強い意志をもって取り組めることに出会えるといいなと思いました。 	<p>○ワークシートの設問3から1つ選び、宿題として取り組むよう指示する。（※課題の選択は、状況に応じて教師が行ってもよい。）</p> <p>○児童・生徒の発表の内容をとりあげながら、設問3に取り組む意欲をわせ、自分が「勇気」や「強い意志」をもって挑戦したいことや頑張りたいことを考えるきっかけをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像の○○選手は、つらいことやできないかもしれないと思うことから逃げ出さずに立ち向かう力（＝「勇気」）や、困難なことがあっても諦めずに目標に向かって努力し続けようとする力（＝「強い意志」）を活かして踏ん張っていたよね。これまで難しいことや大変そうなことに直面した時、どうしてきたかな？ 選手から学んだことをふまえて、これから同じような状況に遭遇した時、どんなふうに行動したいかを考えながら宿題に取り組んでほしい。 <p>○宿題についても、できるだけ多くの人と共有や意見交換ができるようにする。</p>	・ワークシート